

弊社製品を安全にご使用いただくための注意事項

弊社製品の特長を生かし、安全にご使用いただくため、ここに記載する注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。お守りいただけない場合、負傷する危険や物理的損害が発生するおそれがあります。

⚠ 警 告	死亡または重傷を負う可能性がある状態。
⚠ 注 意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態及び物的損害のみが予想されるような危険状態。

△警告 弊社製品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。安全面での配慮が必要な用途については、ご使用者様にて事前にご確認ください。体内に埋植、注入する用途、或いは体内に一部が残留する恐れがある用途には使用しないでください。
この用途に関連する適応性及び安全性についての保証は致しません。弊社製品のご使用については、取扱い上の注意をよくお読みのうえ、ご使用ください。

注) 文中の※印につきましては、ホームページの用語説明をご参照ください。

トヨコネクタ TC3-FST ステンレス製（フッソサーモ-S100℃ホース専用）

① 施工上の注意

- ホースカットの際は、ホース端面が垂直になるようにカットしてください。
- △警告 継手付近にホースの曲げ応力がかからないように、ホースの長さを十分確保してください。
- △警告 ホースを挿入する際に、ホース挿入部表面に油等を塗らないでください。ホース抜け発生の原因になります。
- ホース挿入部の根元までホースが挿入されている事をご確認ください。
- 各部品の向きを確認後、袋ナットを締め上げてください。
- △警告 袋ナットは、すき間がなくなるまで締め上げてください。
すき間がある状態で使用されますとホース抜けや流体漏れによるトラブルが発生します。
また、締め付け時に工具の滑りによるケガをしないようにご注意ください。
- 締め上げには“モンキー（モーター）レンチ”をご使用ください。“パイプレンチ”は使用しないでください。袋ナット部を傷つけます。
- 締め上げる際には、必ずニップルの平坦部を他の“モンキー（モーター）レンチ”で固定してください。
- △注意 袋ナットの締め上げの際に、まれに樹脂の削り粉（または糸状の物）が発生する場合があります。十分に取り除いてからご使用ください。
- ホース挿入部及びスリーブに刃物等で傷をつけないでください。傷や変形が生じた場合、ホース抜けや流体漏れの恐れがあります。
落下や工具の接触等での損傷にもご注意ください。
- 施工後に、継手部からのホース抜けや流体漏れが生じていない事を確認してからご使用ください。
- 施工時には、継手の鋭利な部分でケガをしないようにご注意ください。

② 使用時の注意

- トヨコネクタ TC3-FST 型は、フッソサーモ-S100℃ホース専用継手で。
他社ホース及び適合ホース以外に接続された場合は、性能を発揮、維持できない場合がありますので何ら保証はいたしません。
- 適合ホースの取扱い説明書『ホース使用時の注意』（使用温度範囲）を必ずお確かめの上、適合ホースの最高温度を超えないようにご使用ください。また、適合ホースの使用圧力範囲内でご使用ください。
- 負圧使用可能ホースを、負圧でご使用の場合、用途・条件（温度・動き等）によってはご使用になれない場合があります。
- △警告 ホースご使用前（始業前点検）に、ホースの外観上の異常（外傷、表面のホコリ、ゴミ等の汚れ等）、内面上の異常（ふくれ、剥離等）の有無をご確認ください。
- △警告 継手付近で、ホースを極端に曲げた状態で使用しないでください。ホースの最小曲げ半径より大きい曲げ半径でご使用ください。
- △警告 ホース内に流体を通しては、継手の組立・分解作業はしないでください。流体漏れやホース抜け発生の恐れがあります。
- ご使用期間中は、継手部からのホース抜けや流体漏れが発生していないか始業点検・定期点検を実施してください。
- △警告 下記用途での配管には使用しないでください。継手破損、ホースの破裂、ホース抜けが発生する恐れがあります
・電磁弁配管等での配管内に衝撃圧がかかる配管 ・継手部に振動及び衝撃が加わる箇所
・使用最高温度が 100℃を超える用途 ・常にホースに引っ張りの応力がかかる用途
・ホースに帯電するような用途（感電する危険性があります）
- 使用前には、必ずホース内の滅菌・殺菌作業をしてください。（商品出荷時は殺菌処理はしていません）
- △警告 ホースや継手の内面以外を流体に接触させないようにしてください。
ホース補強層に流体が浸透したり、継手部に流体が残り、雑菌の繁殖（付着）、ホースの劣化が発生する恐れがあります。
また、外面に付着したホコリやホースの断片（補強材）が混入する恐れがあります。
- 洗浄時には、硬いブラシ等で表面をこすらないでください。部品の表面に傷がつき雑菌が溜まる恐れがあります。
- 直射日光のあたらない、温度及び湿度の低いところで保管してください。また、継手内に異物・ホコリが入らないよう保管してください。
- 廃棄の場合は、金属部はそれぞれの地域の分別処理に従ってください。

③ 継手の再使用とホース交換に関する注意

△注意 日々の分解洗浄用継手ではありません。

△警告 ホース交換・継手の分解作業は、継手が常温まで冷えた状態で作業してください。火傷や継手を傷める恐れがあります。

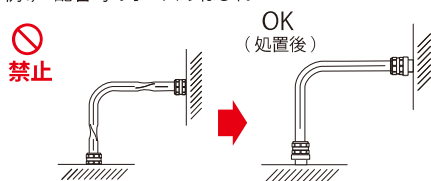
- トヨコネクタの再利用時には、各部品の損傷がないことを確認後、使用してください。必ずスリーブを交換してください。
- ホース交換時には、必ず継手表面に付着した流体や汚れを取り除いてください。流体漏れやホース抜け発生の恐れがあります。
- トヨコネクタの再利用時には、必ず新しいホースを使用してください。

4. ホース交換時に、ニップル表面をカッター等で傷つけないでください。流体漏れ発生の恐れがあります。
5. 袋ナット、ネジ等は柔らかいブラシでゴミ・ホコリ等の異物を取り除いてください。
6. スリーブが亀裂、破損、変形または変色した場合は直ちに新しい部品と交換してください。
性能を十分に発揮できない場合があります。
7. TC3-FST型は使用条件により異なりますが、5回程度の取り外しを目安に新品の継手に交換してください。
8. 継手をハンマーで叩かないでください。

④ 警告

1. トヨコネクタの流路（内面）の材質はSUS316Lを使用しています。
流体の種類によっては腐食や流体漏れが生じる場合があります。
ご使用前に耐薬品データをご確認、または弊社お客様相談室にご相談ください。
継手外面への流体物の接触に関しても同様にご確認ください。
2. ホースをねじった状態で配管・使用しないでください。
ねじれがかかった場合、ホースの内部構造が変形し、「破裂」に至り、危険です。
次の例を参考にして、適切な処置を講じてください。

例1) 配管時のホースのねじれ



例2) 曲げたときのねじれ

